



# ユースが行く！！ あまちゃん編

## 大鋸児童館こどもエコクラブ

活動地域：神奈川県藤沢市大鋸

人数：メンバー8人 サポーター2～3人

活動頻度：月に1回（児童館でもイベントが行われている）

クラブの結成：2009年～



## どうやってできたクラブ？

児童館の職員で、環境や自然に大変興味を持っている方がいて、子どもたちと一緒に何かできないかと考えていました。

そのようなことを思っていたところ、「こどもエコクラブ」の存在を知り「大鋸児童館こどもエコクラブ」を結成することになりました。

## 普段はどんな活動をしているの？

児童館では、毎年メンバーを募集し、今年は小学3年生から6年生までの8名が活動を行っています。

はじめの活動では、メンバーどうしの顔合わせを行い、班長を決めたりこれからやりたいことを話し合ったりしています。

活動は、月に1回程度行っていて、児童館の近くにある公園の池や川で生きものの観察を行ったり、「身近な水環境の全国一斉調査」にも参加して水質調査なども行っています。

他にも、身近な自然にふれあったり、ごみのリユース・リデュース・リサイクルなど、いろいろな活動を行っています。

活動の最後には、これまでの活動をふりかえって壁新聞にまとめたりもしています。

## 「藤沢メダカを学ぶ活動」を見学しました！！

児童館では、地域特有の「藤沢メダカ」を譲り受けて子どもたちと一緒に飼育しています。

今回、その藤沢メダカの生態などを学びました。

### <メダカについての説明>

・産卵や体の特徴について説明がありました。

説明の後には、サポーターの方から「メダカクイズ」があり、「メダカはどんな所に住むのか？」、

「メダカが住みやすい環境は？」など子どもたちは真剣に答えてました！！

### <メダカの水槽掃除&メダカの卵の引っ越し>

・最初に既存の水槽からバケツに移し、子どもたちで水槽を洗い、洗った水槽にメダカを戻す作業をしました。メダカの卵はバケツに移し大きくなるまで待ちます。

## 今後どの様な活動を行っていききたいか？

昨年は、お米の活動（田植え、稲刈り、脱穀と糲摺り）も行い、収穫したお米をおにぎりにして食べたりとても好評でした。

今年は、お米の活動を予定していないので、また子どもたちと「植える」「育てる」「収穫する」といった食物についての活動を行っていきたいです。

## 編集後記

私の地元にも、児童館で結成したクラブがあるなんて初めて知りました。

私がサポーターとして参加しているクラブも同じですが、子どもたちはとても元気にぎやかです。

普段は、主に小学4・5・6年生の子どもたちが活動しているのですが、今回は3年生の子どもたちも参加していたため、最初は、どうなるんだろうと心配していましたが、積極的に自分の意見をきちんと言う子、低学年のお世話をする協調性のある子など様々な個性を持った子がとても多いクラブでした。

（あまちゃん）